

【専門性の強化】当院の看護師・管理栄養士が「糖尿病療養指導士」に合格しました！

いつも「かわもと心臓内科クリニック」をご利用いただき、ありがとうございます。この度、当院の看護師および管理栄養士が、難関資格である「日本糖尿病療養指導士(CDEJ)」に無事合格いたしました！

心臓病と糖尿病は非常に深い関係があります。今回の資格取得により、当院ではこれまで以上に専門的で、お一人おひとりに寄り添った「糖尿病・透析予防サポート」を提供できる体制が整いました。

「糖尿病療養指導士」とは？

糖尿病治療のスペシャリストです。単に知識があるだけでなく、患者様の日常生活(食事、運動、お薬、心のケア)に合わせた具体的なアドバイスを行うプロフェッショナルです。

当院で始まる「透析予防」のオーダーメイド・サポート

糖尿病が進行すると、腎臓の機能が低下し、将来的に「人工透析」が必要になるリスクがあります。当院では、医師の診察に加え、以下の専門チームによる徹底した予防指導を開始いたします。

- **【看護師による生活サポート】**「お薬の相談」から「フットケア(足のチェック)」まで。毎日の生活の中で、無理なく血糖値をコントロールするコツを一緒に考えます。
- **【管理栄養士による食事サポート】**「食べてはいけない」ではなく**「どうすれば美味しく、心臓や腎臓に負担をかけずに食べられるか」**。具体的で実践的な献立や外食の選び方をアドバイスします。

私たちが大切にしていること

「糖尿病の数値がなかなか下がらない」「腎臓の数値が心配になってきた」「食事制限が辛い」……。そんな不安を抱えていませんか？

当院には、CPAP 療養指導士に加え、新たに糖尿病療養指導士が加わりました。「心臓」と「糖尿病」、両方のプロがいるクリニックとして、あなたの10年後、20年後の健康をチーム全員で守ります。

「まだ大丈夫」と思わず、ぜひお気軽に専門スタッフへお声がけください。